

。○。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2021.11. 8

下水道機構の『新技術情報』 第477号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。○。

11月9日は、換気の日です。

一般社団法人日本電機工業会が1987年に制定しました。

「いい(11)くう(9)き」と読む語呂合わせからだそうです。

室内では1日あたり10リットル以上の水蒸気が毎日発生しているようで、外気との温度差によって結露が生じ、カビの原因になり建物に影響するだけでなく、住んでいる人の身体に影響を及ぼす可能性もあります。

今年からは、コロナ対策と結露対策の一石二鳥で積極的な換気をして新鮮な空気を家にどんどん入れていきましょう！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第477号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・第401回技術サロンを12月2日にZoomウェビナーで開催します！
- ・第75回 新技術セミナーを「下水道事業が抱える課題の解決に向けて」をテーマにZoomウェビナーで開催します！

■機構の行事予定

- ・第400回技術サロンを11月11日にZoomウェビナーで開催します！

■Tea Break

- ・時間の使い方
(ポチさんからの投稿です)

■ピックアップ！機構情報

- ・エンジニアリングリポート
(下水中の新型コロナウイルス検出方法に関する研究)

■はしわたし

- ・今週はありません。

■国からの情報

- ・11/8付下水道ホットインフォメーション

。○。○。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。○。○。

●第401回技術サロンを12月2日に開催します！

今回は、京都大学大学院 工学研究科 都市環境工学専攻 藤原拓教授より、ご講演頂きます。

インターネット環境があれば、どこからでも参加出来ますので多数の皆様のご参加をお待ちしております。

※通常、8月を除く第2木曜日に開催していますが、今回は第1木曜日に変更になります。

日 時：令和3年12月2日(木) 16:00～17:00

場 所：Zoomウェビナー

講演者：京都大学大学院 工学研究科 都市環境工学専攻 教授 藤原 拓氏

テーマ：持続可能な下水道の実現に向けた産官学連携の重要性

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon401>

●第75回 新技術セミナーを「下水道事業が抱える課題の解決に向けて」をテーマにZoomウェビナーで開催します！

本セミナーでは、国土交通省下水道部の松原下水道事業課長をお招きしご講演いただくとともに、当機構より下水道事業が抱える課題の解決に向けた発表を行います。また、これらの発表においては、当機構と共同研究に取り組んだ自治体のご担当者にゲストとして参画いただき、セミナーを展開していく予定です。

※地域ブロック毎に開催いたします。

【①北海道・東北・北陸ブロック】

日時：令和3年11月18日（木） 9：30～11：50

場所：Zoomウェビナー（下水道機構ホームページ（特設ページ））

【②関東ブロック】

日時：令和3年11月18日（木） 13：30～15：50

場所：Zoomウェビナー（下水道機構ホームページ（特設ページ））

【③中部・近畿ブロック】

日時：令和3年11月19日（金） 9：30～11：50

場所：Zoomウェビナー（下水道機構ホームページ（特設ページ））

【④中国・四国・九州・沖縄ブロック】

日時：令和3年11月19日（金） 13：30～15：50

場所：Zoomウェビナー（下水道機構ホームページ（特設ページ））

※各ブロックの詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/new-tech-seminar75>

。 。 ○ 。
機構の行事予定

●第400回技術サロンを11月11日に開催します！

今回は、国土交通省 国土技術政策総合研究所 下水道研究室 主任研究官 茨木 誠様より、ご講演頂きます。

インターネット環境があれば、どこからでも参加出来ますので多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：令和3年11月11日（木） 16:00～17:00

場 所：Zoomウェビナー

講演者：国土交通省 国土技術政策総合研究所 下水道研究室 主任研究官 茨木 誠氏

テーマ：ベトナムにおける下水道の現状と課題

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon400>

。 。 ○ 。
Tea Break （機構職員の感じるまま）

●時間の使い方

（ポチさんからの投稿です）

子育てに関わっている方はお分かりかと思いますが、子供は睡眠に忠実です。

娘は4歳になったばかりなのですが、まだまだ体力はなく、お昼寝が必要です。

でも、最近お友達と遊ぶのが楽しくてお昼寝をしません。

結果、20時には寝てしまいます。早い。本当に困る・・・。

帰り着くと、座る暇もなく夕食を作って18：30。眠気をこらえて食べるので、終わるのは19：15ごろ。その後、バタバタと歯磨きしてお風呂に入れて・・・あっという間に20時。

寝た後は家事をして、料理の下ごしらえをして一息つけるのが22時・・・。

朝も6時から上の子のお弁当作り、朝ごはんづくりにお着替えなどなど、あっという間に家から出る時間です。なぜこんなに忙しいのか、時間の使い方を間違えているのだろう

か。

たまにサボりたくなりますが、子供が小さいうちはこんなものだよねと自分に言い聞かせています。

抱っこ手を広げて来てくれるのも今だけ。手をつないで歩くのも今だけ。上手に喋れない、可愛い言葉も今だけ。大好き！と胸に飛び込んできてくれるのも今だけ。

毎日が時間との闘いですが、この可愛い「今」の時間を楽しんでいきたいなと思います。

ピックアップ！機構情報

(下水道機構情報 Vol. 17 No. 33 2021. 8 夏季号の中から記事をご紹介します)

●エンジニアリングリポート

(下水中の新型コロナウイルス検出方法に関する研究)

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の世界的流行は、人命や健康の被害だけでなく、社会経済活動にも甚大な損害を与えています。新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) の主な伝播経路はヒト-ヒト間での飛沫感染や接触感染と言われていますが、ヒト糞便からもウイルス遺伝子が検出されることから、世界中で下水からの検出が試みられています。下水からのSARSCoV-2 遺伝子を測定することで、処理区域における流行の兆しを早期検知することが可能と考えられます。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2021-11-08-quarterly1>

WEB版機関誌下水道機構情報Plus+ 21号 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter21>

下水道機構情報Vol. 17 No. 33 2021. 8 (最新刊)

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly33>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)／

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

国からの情報

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

下水道ホットインフォメーション (2021. 11. 8の情報です)

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 若公崇敏

おはようございます。

今後には、私の古巣、埼玉県で長期にわたり取り組んできた中川水循環センターの

バイオガス発電施設が先週11/1から稼働開始したという情報をお寄せいただきました。ありがとうございます。報道でもたくさん取り上げていたようです。カーボンニュートラルの実現に向けて、創エネの取組が益々重要になっておりますので、全国の自治体におかれても、果敢にチャレンジいただきたいと思います。下水道部でも、先般ご紹介した「脱炭素社会への貢献のあり方検討小委員会」での議論を踏まえつつ、今後必要な制度・予算等について、しっかりフォローしたいと思っています。

さて今週は、流域治水関連法施行に併せて改訂された、内水浸水対策に関するガイドライン類を担当した、森川係長をご紹介します。

昨年4月に流域管理官付水害対策係長に着任し、2年目を迎えました

『サガン鳥栖サポーター』の森川です。

2022年世界水泳が開催される出向元の福岡市役所では、これまで、

- ①博多区役所においては、区画整理事業により分断された寺社敷地の一体化を目的とした官民連携による道路の計画・設計及びにぎわい創出検討
- ②都心再生課においては、エリアマネジメント団体との協働による福岡市の二大拠点をつなぐはかた駅前通りの計画・設計及び団体の自主財源確保を目的とした検討
- ③西部下水道課においては、泥土圧シールド工法による雨水幹線の計画・設計及び到達立坑用地の地上権設定に係る調整検討等

の3つの部署を経験したのち本省に参りました。こちらでは、気候変動を踏まえた都市浸水対策に関する検討会や下水道による内水浸水対策に関するガイドライン類検討委員会等を担当しており、以下で紹介するガイドライン類の改定等を担当しました。改訂して終わりではなく、全国の自治体の皆様にご活用いただき、計画的な事前防災が促進される事がより重要な事かと考えておりますので、自治体における計画策定や計画に基づく浸水対策が推進されるよう、

ご協力できればと考えております。

プライベートにおいては、週に2・3日ほど、テレワークにより創出された時間を活用し、近くのジムの早朝会員になり、朝スイム・サウナ・水風呂から始まる1日を

コロナ禍における本省での貴重な経験の一つとして、楽しんでおります。

福岡市に戻りましたらダイエットを目的に取り組んでいたトライアスロン大会への参加を再開したいと考えておりますので、どこかの大会で一緒する機会がありましたら、お声かけ下さい！！

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 下水道による内水浸水対策に関するガイドライン類の改訂について（国土交通省）
- 下水道セーフティネットNO.239（国土交通省）
- 2021年度第1回ウォータープロジェクト「グッドプラクティス塾」の開催について（環境省）
- 中川水循環センターにて全国最大規模の鋼板製消化施設が稼働開始（埼玉県）
- 第401回技術サロンを開催します！（日本下水道新技術機構）
- COP26水パビリオンの開催（オンライン）

○下水道による内水浸水対策に関するガイドライン類の改訂について（国土交通省）

「流域治水関連法」により改正された下水道法の規定のうち、
・下水道事業計画の記載事項への計画降雨の追加
・民間による雨水貯留浸透施設整備に係る計画認定制度の創設
に係る内容等について、以下のガイドライン類を改訂しました。

- ◆雨水管理総合計画策定ガイドライン（案）
- ◆官民連携した浸水対策の手引き（案）
- ◆下水道浸水被害軽減総合計画策定マニュアル（案）

改訂したガイドライン類については、以下のホームページをご参照ください。

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/mizukokudo_sewage_tk_000698.html

○下水道セーフティネットNO.239（国土交通省）

「下水道セーフティネットNO.239について」（令和3年10月29日号）を発出しました。令和3年9月における事故発生件数は以下のとおりです。

- ・人身事故（維持管理作業） 1件 うち死亡0件
- ・人身事故（工事） 13件 うち死亡0件
- ・水質事故等 6件 うち水質事故4件

今回のセーフティネットは9月末までの事故を集計したものです。

各下水道管理者におかれましては、下記HP掲載の過去のセーフティネット等も参考に改めて安全管理を徹底し事故の未然防止に努めるようお願いいたします。

（下水道セーフティネット）

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/crd_sewerage_tk_000005.html

○2021年度第1回ウォータープロジェクト「グッドプラクティス塾」の開催について（環境省）

環境省では、今年度第1回目のグッドプラクティス塾を令和3年11月10日（水）に開催します。地球環境問題として、脱炭素や生物多様性ととともに、SDGsのゴール6である「水」についても、企業活動に対する市民や投資家の関心がかつてないほど高まっています。

今回のグッドプラクティス塾では、立命館アジア太平洋大学の平野先生をお招きし、SDGsのゴール6「水」を切り口に、企業活動との関連性等について御講演いただくとともに、CDPの榎堀氏からCDP水セキュリティ質問書とSDGsの関連性や活用の仕方などについて話題提供いただきます。皆様の御参加をお待ちしております。

日時：令和3年11月10日（水）13:00～14:30

場所：オンライン配信（Zoomウェビナー使用）

参加費：無料

プログラム・申込方法：以下のリンク先のチラシをご確認ください。

http://www.env.go.jp/water/project/pdf/practice_2021_01.pdf

○中川水循環センターにて全国最大規模の鋼板製消化施設が稼働開始（埼玉県）
埼玉県中川流域下水道の中川水循環センター（埼玉県三郷市）において、11月1日から、全国最大規模の鋼板製消化施設が稼働開始しました！
消化で得られたバイオガスは、汚泥の焼却燃料として活用するほか、民間事業者（東京センチュリー、月島機械JV）に売却し、民間事業者がFIT制度を活用して発電・売電を行います。この取組により、二酸化炭素換算で年間1万7千トンの削減を見込んでいます。
埼玉県では、今後も、下水道事業における温暖化ガス削減に向けた取組を推進してまいります。（一般の方々を対象とした見学会の実施も検討しております。（今後、埼玉県下水道局HP等で周知予定））

関連報道：

中川水循環センター 全国最大の鋼板製消化槽が稼働／埼玉県 <11/1 テレビ埼玉>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/5d92bf68ed6807dfec4275ef5e488dfe3d0597a3>

埼玉県、環境配慮の水循環システム稼働 温暖化ガス6%削減 <11/2 日本経済新聞>

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQ0CC024JY0S1A101C2000000/>

埼玉・三郷市の下水処理施設で“全国最大”鋼板製消化タンク本格稼働 <11/2 TBS NEWS>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/c049590f1e5740b764ecb3e730b5fdbed88d3eba>

環境配慮型の下水汚泥処理 埼玉 温室効果ガス16%減 <11/4産経新聞>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/675f16f43f5e823cdfb0a88190a45eee987c8a36>

○第401回技術サロンを開催します！（日本下水道新技術機構）

（公財）日本下水道新技術機構では、地方公共団体・民間企業等広く多くの下水道事業関係者を対象に、下水道に係わる最近の話題や新技術に関する交流の場として、月に1回（8月を除く）「技術サロン」を開催しております。

今回は、京都大学大学院 工学研究科 都市環境工学専攻 藤原拓教授より、ご講演頂きます。

インターネット環境があれば、どこからでも参加出来ますので多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日時：令和3年12月2日（木）16:00～17:00

場所：Zoomウェビナー

講演者：京都大学大学院 工学研究科 都市環境工学専攻

教授 藤原 拓 氏

テーマ：持続可能な下水道の実現に向けた産官学連携の重要性

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon401>

○COP26水パビリオンの開催（オンライン）

英国グラスゴーで開催中のCOP26にて、水のパビリオンが11月12日まで開催されています。水分野で幅広くプログラムが組まれている中、オンラインで視聴可能となっておりますので、ご興味ある方は以下サイトをご視聴ください。

Water Pavilion at COP26
<https://water4climate.us2.pathable.com/>

=====

【参考情報】

<東京オリパラ2020>競泳種目を支えた水処理技術 東京アクアティクスセンターの裏舞台 <WebジャーナルMizu Design> <https://mizudesignjournal.com/topics/2923.html>

ライフラインの代替を点検 プロジェクトチームが会議 <11/3 紀伊民報>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/d0cfc7b20f104a1fab48b646603642934e11d2c0>

「ロマンシング佐賀2021」オフラインイベント開催。新デザインのマンホールや温泉ラリーなど <11/2 Impress Watch>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/33185a95e7b49d6ccae93eb2f1d19746979f6bf6>

大豆から通信衛星まで…様々な「リアル・アセット」への投資 <11/2 幻冬舎 GOLD ONLINE>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/90cce6c68553666e53a1e2768817316e95a43fd2>

「田んぼダム」出前講座 浸水被害軽減を小学生学ぶ 大崎市・宮城 <11/2 tbc東北放送>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/64360ee7dc587b09b86c6e1c0e76bab9a02a6437>

【下水道普及率】都道府県別ランキング！ 東京都に次ぐ第2位は？【2020年度末データ】 <11/3 ねとらぼ調査隊>
<https://nlab.itmedia.co.jp/research/articles/425834/>

「コロナの兆候」下水から探る ウイルスなど微生物の「痕跡」で分析 神戸 <11/4 神戸新聞NEXT>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/0918f30761576a5eddb2320d73d840ce837e0a7a>

下水道の汚泥処理時に出る熱を利用 稚内でマンゴーの試験栽培<11/4 NHK NEWS WEB>
<https://www3.nhk.or.jp/sapporo-news/20211104/7000039911.html>

「コロナの兆候」下水から探る ウイルスなど微生物の「痕跡」で分析 神戸 <11/4 神戸新聞>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/0918f30761576a5eddb2320d73d840ce837e0a7a>

下水道をテーマに ポスターコンクール入賞作品を表彰 山梨 <11/6 スゴろく>
<http://www.uty.co.jp/news/20211106/10428/>

「弱虫ペダル」がマンホールに 長崎市内27カ所に設置へ 「自撮り、コレクション楽しんで」 <11/7 長崎新聞社>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/ca382370cc348c5153ce6131316fb85d4aff1b37>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから
→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>

